

## ジェットスター・ジャパン エアバス A321LR を国際線に初導入 5月8日から東京(成田)=上海(浦東)線で運航開始！



成田国際空港を出発する GK35 便(成田→上海) 第3ターミナル 151 番スポットにて撮影

ジェットスター・ジャパン株式会社(本社:千葉県成田市、代表取締役社長:片岡優、以下、ジェットスター・ジャパン)は、現在エアバス A320 型機で週 4 往復を運航している東京(成田)=上海(浦東)線に、同型機よりも座席数が 58 席多いエアバス A321LR 型機を導入しました。ジェットスター・ジャパンのエアバス A321LR の国際線への導入は初めてで、5月8日(日本発)から7月29日(現地発)までの間(注1)、週4往復中、A321LR を使用して週最大3往復運航する予定です(注2)。提供座席数が多い機材を導入し、昨今急増するインバウンド需要に対応します。

ジェットスター・ジャパンのエアバス A321LR は、2022年7月に初号機(JA26LR)が導入されました。その後2022年11月に2号機(JA27LR)、2023年7月に3号機(JA28LR)が導入され、現在3機体制で主要幹線である成田=新千歳・福岡・那覇線の一部のフライトで運航しています。新型エンジン(CFM 製 Leap 1A-32)を搭載したジェットスターの A321LR は、従来型機に比べ優れた燃費効率を発揮し、CO<sub>2</sub> や NO<sub>x</sub>(窒素酸化物)などの排出量を低く抑えることが可能で、環境負荷低減に貢献しています。

ジェットスター・ジャパン代表取締役社長の片岡優は次のようにコメントしています。

「ジェットスターのゲームチェンジャーである新鋭機の A321LR は、USB 電源やモバイル端末ホルダーなどを搭載しているほか、環境への負荷低減や機内の静粛性向上にも貢献する新型エンジンを搭載していることからお客さまに大変ご好評いただいております。今後ますます増加が見込まれるインバウンド需要を見据えて、従来型機よりも提供座席数の多い A321LR を導入することで、より多くのお客さまが低運賃での空の旅を楽しむことが可能になります。首都圏のみならず、成田空港を経由してジェットスターの国内就航地における魅力的な観光地への送客に貢献してまいります。」

「日本の空、世界の空を、もっと身近に。」のビジョンの下、ジェットスターは今後もより多くのお客さまに、安全かつ安心してご利用いただける楽しい空の旅を提供してまいります。

#### ■(ご参考)成田＝上海線 運航スケジュールおよび運賃

○夏ダイヤ:2024年3月31日(日)～2024年10月26日(土)

成田－上海				上海－成田			
便名	出発	到着	運航曜日	便名	出発	到着	運航曜日
GK35	22:25	00:50	月水金日	GK36	02:05	06:20	月火木土

○冬ダイヤ:2024年10月27日(日)～2025年3月29日(土)

成田－上海				上海－成田			
便名	出発	到着	運航曜日	便名	出発	到着	運航曜日
GK35	22:25	01:10	月水金日	GK36	02:20	06:20	月火木土

使用機材:エアバス A321LR 型機またはエアバス A320 型機

片道運賃: 9,590 円～

#### 特記事項

- ・ 支払手数料、空港使用料、諸税が別途必要です。燃油サーチャージ(燃油特別付加運賃)は不要です。受託手荷物は含まれません。諸条件が適用されます。
- ・ 表記は全て現地時間です
- ・ 運航は関係機関への申請・認可を前提とします

注1:現時点での予定運航期間であり、運航期間は延長となる可能性がございます。

注2:成田発は水・金・日曜日、上海発は月・木・土曜日にエアバス A321LR で運航予定

○上海空港に向けて成田空港を出発するジェットスター エアバス A321LR の様子



【ジェットスター・ジャパンについて】

「日本の空、世界の空を、もっと身近に。」をビジョンとして掲げ、2012年7月より日本国内線、2015年2月からは国際線の運航を開始しました。現在、国内16都市・海外3都市に就航し、国内線19路線・国際線5路線を運航中。就航から累計4,500万人以上のお客さまにご利用いただいています。ジェットスター・ジャパンには豪カンタスグループ、日本航空株式会社、東京センチュリー株式会社が出資しています。

<https://www.jetstar.com/jp/ja/home>